

株主のみなさまへ

第76期のご報告

2022年4月1日から2023年3月31日まで

株式会社 **キング**



TOP MESSAGE

キンググループは、
「創造と変革」を実践し続けて
75年の歴史を重ねてきました。
そして、それを進化させて
新たな歴史を拓いていきます。



代表取締役会長CEO
山田 幸雄



代表取締役社長COO
長島 希吉

株主のみなさまには、ますますご清栄のことと心よりお喜び申し上げます。

平素は温かいご支援を賜りまして、有難く厚く御礼申し上げます。
ここに、第76期(2022年4月1日から2023年3月31日)における
当社グループの概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、コロナウイルス感染症の影響による行動制限の緩和に伴い、緩やかな景気回復の兆しが見られましたが、原材料価格の高騰や相次ぐ物価上昇等に起因する景気減速懸念によって個人消費は低迷し、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

当アパレル・ファッション業界におきましても、人流の増加と共に、一部に個人消費の回復傾向が見られましたが、生活様式の変化や物価上昇等によって衣料品に対する慎重な購買姿勢は継続しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループでは、お客様にご納得いただける「強いものづくり」を変わらぬ基軸とし、「上等・上質=プレミアム」に強くこだわり、付加価値の高い商品力を徹底追求すると共に、高品質・高感度な商品づくりに引き続き注力してまいりました。また、収益性を重視した諸施策(販売チャネル変更、プロパー販売の強化、取引条件の見直し等)を実施し、SNSやWebサイト、LINEによる情報発信によってお客様との接点を継続することで店頭運営力の更なる向上を図ると共に、固定費を中心とした諸経費の削減や生産管理機能の強化に努めてまいりました。

その結果、売上高は84億22百万円(前期比4.6%増加)、営業利益は10億73百万円(前期比59.6%増加)、経常利益は11億29百万円(前期比55.5%増加)となり、親会社株主に帰属する当期純利益は7億55百万円(前期比79.0%増加)となりました。

事業セグメント別の状況は以下の通りであります。

■アパレル事業

「上等・上質=プレミアム」にこだわった高品質・高感度な商品づくりに注力し、SNSやWebサイトの活用によるお客様とのコミュニケーション強化とブランド認知を推進すると共に、ECサイト(K online)のお客様を実店舗にも誘導することでECと実店舗との融合を目指し、店頭運営力の向上と生産管理機能の強化に取り組んでまいりました。

その結果、売上高は68億18百万円(前期比5.1%増加)、営業利益は3億89百万円(前期は営業利益31百万円)となりました。

■テキスタイル事業

テキスタイルのプロフェッショナルとして自己完結型ビジネススタイルの更なる進化を目指し、既存主力先の深耕化と次期主力先の開発強化、次世代人材の育成、諸経費の削減等に取り組むと共に、引き続き、「意匠力・提案力・対応力」をベースに企画提案型テキスタイルコンバーターとしての競争力の強化に努めてまいりました。

その結果、売上高は7億24百万円(前期比8.9%減少)、営業利益は53百万円(前期比10.2%減少)となりました。

■エステート事業

東京・京都・大阪の各不動産の賃貸事業につきましては、引き続き所有資産の更なる有効活用を努めました結果、売上高は8億78百万円(前期比14.9%増加)、営業利益は6億38百万円(前期比8.8%増加)となりました。

今後の見通しにつきましては、アフターコロナに向けた規制緩和により、経済活動の正常化が進むことが期待される反面、原材料価格や物価の高騰等の影響によって当面は不透明感が強いなかで予断を許さない経営環境が続くものと予想されます。

このような環境のもと、当社グループでは、お客様にご納得いただける「強いものづくり」を変わらぬ基軸とし、「上等・上質=プレミアム」に強くこだわった付加価値の高い商品力の徹底追求と高品質・高感度な商品づくりに注力すると共に、新ブランドの展開や子会社による

新たなジャンルにおける商品展開、収益性を重視した諸施策の実施、SNSやWebサイト、LINE等を活用したお客様とのコミュニケーション強化に努めてまいります。加えて、店頭運営力の更なる向上を図ると共に、固定費を中心とした諸経費の削減や生産管理機能の強化に努め、科学(構造的)と感性(創造力)を進化させた「創造と変革」の融合によって継続的、安定的に質の高い事業構造を目指すべく、全力を傾注する所存であります。

株主のみなさまには、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月

第76期連結決算ハイライト Highlight



FOCUS

キンググループの重要なキーワード「創造と変革」

- ・「創造」は未知への挑戦であり、それによって歴史が始まる
- ・「変革」は変化への適応であり、それによって歴史が継続される



ライフスタイル分野での商品と事業を「創造」し、新しい歴史を創ります

キンググループでは2022年10月に株式会社プリマを設立し、ライフスタイル分野での事業展開を行うべく準備を進め、2023年4月より商品展開を始めております。テキスタイル/アパレル両事業で培ってきたベターアップのものづくりノウハウを傾注し、「科学 x 感性 x サステナブル」を事業ビジョンに掲げて、高感度・高品質、且つ地球環境に貢献できる商品を提供することで、消費者の生活意識の変化に対応してまいります。

具体的には、「上質な睡眠 (For good sleep)」と「ゆたかな生活 (For good life)」のためのスリープウェアやルームウェア、また入浴や入眠に関わる様々なグッズ類を「PRIMA CASA (プリマカーサ)」のブランドネームでご提案してまいります。

ライフスタイル分野での事業展開は、キンググループにとってまさしく「創造」そのものであり、柔軟な発想と果敢な決断に基づく挑戦でもあります。「創造」することで新しい歴史を創ってまいります。



PRIMA CASA 東京丸の内 新丸ビル店



PRIMA CASA 名古屋ラシック店



PINORE

55th Anniversary

「変革」することで変化に適応し、ブランドを、歴史を継続していきます

キンググループは今年創立75周年を迎えますが、アパレルの「ピノーレ」ブランドも誕生から55周年を迎えます。これだけの歴史を持つブランドは日本のアパレル業界の中でも多くはありません。

ブランドが長く続くということは、お客様から商品やコンセプトにご信頼をいただき、その存在価値をご支持いただけていることでもあると自負しております。しかしお客様は、いつの時代も世の中やトレンドの変化を体感しておられ、ご自身の生活や洋服への価値観も同様に変化させておられます。そうしたお客様のご支持をいただき続けるには、ブランドもまた変化し続けることを求められます。

そのためには、築き上げてきた歴史の上に今以上の価値を認めていただけるよう、常に時代と市場を意識し、お客様のニーズを感じ取り、そこに適応して、新しいピノーレへと変化していくこと、ブランドのあり方を変革し続けることが重要であると考えております。

「変革」することは、キンググループの事業継続のために不可欠な対応であり、「変革」し続けることでブランドの、企業の歴史を継続してまいります。

BRANDS

生活の様々なシーンを彩る、それぞれのカタチ

— アパレル&ファッショングッズ、テキスタイル、ライフスタイル・プロダクツ —



PINORE (ピノレ)

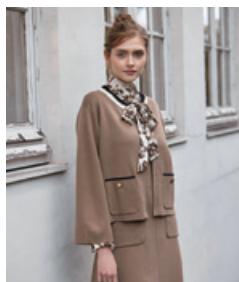
上質で知的な空間に心を満たしながら、常に自分の生き方を楽しみ、描き続ける大人の女性に向けて、モダンライフクロージングを提案。数々のファッション誌で活躍中のモデル高垣麗子さんをイメージモデルに起用し、シーズンのスタイリングをご紹介します。



CECICA BLUE

(セシカブルー)

特別感、個性を大切にす女性たちへ。「フェミニンカジュアル」をテーマに、大人の女性が楽しめるワクワク感を持った上質カジュアルを提案します。



JUDY

(ジュディコレクション)

女性ならではのときめき感を大切に、洗練された大人のこだわりとやさしさをさりげなく表現するコンテンポラリーなフェミニンブランド。



LUPUY

(リュビュイ)

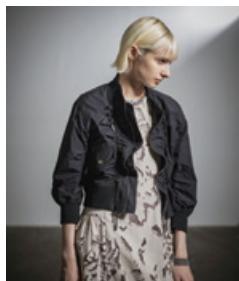
「STYLE UP & FUN」、スタイリングに華やかさを添えて、ライフスタイルを豊かにするトータルグッズを提案します。



MORABITO

(モラビト プルミエ)

"PREMIER"それは最初の選ばれし存在にのみ与えられる特別な証し。フランス最高級バッグメゾンMORABITOの品格とエスプリを兼ね備えるファーストライン。



PRIDE

(プライド)

自分らしさを追求する女性たちへ、セレクト性を重視した「リッチカジュアルスタイル」をGOODSも含めたトータルコーディネートで提案します。



PRIDE BIS

(プリデビス)

プライドのGOODSブランド。WEARブランドのプライドと共に、大人の女性の魅力を最大限に引き出すアイテムを展開し提案します。



mistico

(ミスティコ)

「上品」「上質」「しなやか」をキーワードに、大人のためのエレガンススタイルを提案します。



MORABITO

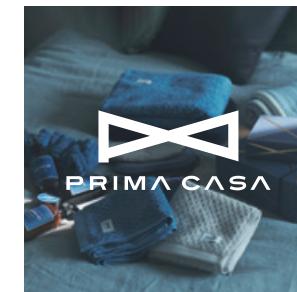
(モラビト ブラン)

光を纏い、純粋な輝きを放つ白、"BLANC"。上質で洗練されたナチュラル感に時代の空気を映し出す。都会的な日常を豊かに彩るコンテンポラリーブランド。



BRAND LINEUP

LIFE STYLE

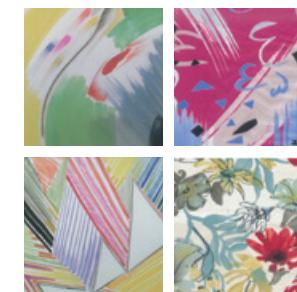


“for good sleep, for good life” プリマカーサが暮らしの中で最も大切にしているのは、上質な眠りへのアプローチ。上質でサステナブルなものづくりを追求しながら心地よい眠りへと誘うアイテムを提案します。



NEW BRAND

TEXTILE



テキスタイル事業は創業以来70年の間に、キング独自のビジネスモデルを創り上げました。トレンドの発信に参画するプリントのプロフェッショナル集団として、ファッション業界で高い評価を得ています。

Instagram Official Account

決算の概要(連結)

連結貸借対照表

百万円

科目	第75期 2022年3月31日現在	第76期 2023年3月31日現在
資産の部		
流動資産	12,816	12,955
現金及び預金	10,478	10,669
受取手形及び売掛金	825	824
商品	1,376	1,299
原材料及び貯蔵品	31	26
その他	110	139
貸倒引当金	△4	△4
固定資産	11,447	11,653
有形固定資産	9,071	9,064
建物及び構築物	2,142	2,361
土地	6,480	6,480
建設仮勘定	220	-
その他(純額)	228	221
無形固定資産	185	195
投資その他の資産	2,190	2,393
投資有価証券	1,414	1,632
長期貸付金	2	1
繰延税金資産	5	18
差入保証金	556	525
その他	225	229
貸倒引当金	△14	△13
資産合計	24,263	24,608

百万円

科目	第75期 2022年3月31日現在	第76期 2023年3月31日現在
負債の部		
流動負債	1,917	2,037
支払手形及び買掛金	660	594
有償支給に係る負債	55	64
短期借入金	380	380
1年内返済予定の長期借入金	50	-
未払金	238	200
未払法人税等	165	334
未払消費税等	28	90
賞与引当金	156	175
役員賞与引当金	17	20
その他	165	178
固定負債	1,272	1,486
長期借入金	100	100
繰延税金負債	2	58
長期未払金	166	166
退職給付に係る負債	167	159
資産除去債務	125	128
長期預り保証金	709	873
負債合計	3,189	3,523
純資産の部		
株主資本	20,622	20,481
資本金	2,346	2,346
資本剰余金	8,127	8,127
利益剰余金	12,615	13,212
自己株式	△2,466	△3,204
その他の包括利益累計額	451	603
その他有価証券評価差額金	444	593
退職給付に係る調整累計額	7	9
純資産合計	21,073	21,084
負債及び純資産合計	24,263	24,608

連結損益計算書

百万円

科目	第75期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	第76期 2022年4月1日から 2023年3月31日まで
売上高	8,050	8,422
売上原価	3,524	3,718
売上総利益	4,525	4,703
販売費及び一般管理費	3,852	3,629
営業利益	673	1,073
営業外収益	61	63
受取利息	2	2
受取配当金	29	40
仕入割引	13	10
雇用調整助成金	2	-
その他	13	9
営業外費用	7	7
支払利息	3	3
その他	4	4
経常利益	726	1,129
特別利益	2	0
固定資産売却益	2	0
特別損失	94	11
固定資産除却損	40	11
臨時休業等による損失	54	-
税金等調整前当期純利益	633	1,119
法人税、住民税及び事業税	165	386
法人税等調整額	45	△23
法人税等合計	211	363
当期純利益	422	755
親会社株主に帰属する当期純利益	422	755

連結株主資本等変動計算書

(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

百万円

	株主資本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,346	8,127	12,615	△2,466	20,622	444	7	451	21,073
当期変動額									
剰余金の配当			△158		△158				△158
親会社株主に帰属する当期純利益			755		755				755
自己株式の取得				△737	△737				△737
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)						149	2	151	151
当期変動額合計	-	-	596	△737	△141	149	2	151	10
当期末残高	2,346	8,127	13,212	△3,204	20,481	593	9	603	21,084

事業セグメント別売上高

百万円

区分	第75期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	第76期 2022年4月1日から 2023年3月31日まで
アパレル	6,489	6,818
テキスタイル	796	724
エステート	764	878
合計	8,050	8,422

要約連結キャッシュ・フロー計算書

百万円

科目	第75期 2021年4月1日から 2022年3月31日まで	第76期 2022年4月1日から 2023年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,021	1,542
投資活動によるキャッシュ・フロー	△765	△404
財務活動によるキャッシュ・フロー	△248	△946
現金及び現金同等物の増減額	8	191
現金及び現金同等物の期首残高	10,469	10,478
現金及び現金同等物の期末残高	10,478	10,669

■会社の概要 (2023年3月31日現在)

会社名 ● 株式会社キング
 設立 ● 1948年9月
 資本金 ● 23億46百万円
 社員数 ● 155名(グループ)
 200名(店頭販売員等を含む)

主要事業 ● アパレル(レディス・ファッショングッズ)
 (グループ) テキスタイル(プリント・無地先染)
 エステート

■役員 (2023年6月29日現在)

代表取締役会長CEO ● 山田 幸雄
 代表取締役社長COO ● 長島 希吉
 取締役専務執行役員 ● 石井 修二
 取締役専務執行役員 ● 四反田 孝
 取締役 ● 澤田 眞治郎
 取締役 ● 藤井 卓也
 常勤監査役 ● 坂入 吾一
 監査役 ● 苗村 尚志
 監査役 ● 平居 新司郎
 監査役 ● 浅見 雄輔

(注) 1. 取締役の澤田眞治郎氏、藤井卓也氏は、社外取締役であり、東京証券取引所が定める独立役員であります。
 2. 監査役の平居新司郎氏、浅見雄輔氏は、社外監査役であります。

■事業所

●東京本社
 〒141-0031 東京都品川区西五反田2丁目14番9号 TEL (03) 3490-1371
 ●大阪店
 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1番7号 TEL (06) 6368-7800
 ●京都本店
 〒600-8214 京都市下京区東塩小路高倉町2番の1 TEL (075) 681-9110
 ●渋谷店
 〒150-0041 東京都渋谷区神南1丁目6番6号 TEL (03) 3476-0260

■株式の状況 (2023年3月31日現在)

●株式の総数及び株主数

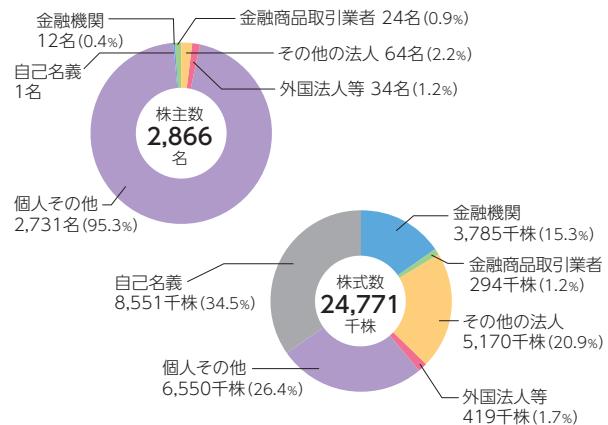
発行可能株式総数	95,572,000株
発行済株式の総数	24,771,561株
当期末現在株主数	2,866名

●大株主

株主名	株式数(千株)
キング共栄会	1,188
一般財団法人 山田育英財団	1,125
株式会社 中央倉庫	1,014
大同生命保険 株式会社	840
有限会社 ワイ・エンタープライズ	800
株式会社 三菱UFJ銀行	750
株式会社 京都銀行	740
山田幸雄	731
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	646
日本生命保険 相互会社	503

(注) 1. 千株未満は切り捨てて表示しております。
 2. 当社は、自己株式 8,551千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

●株式の所有者別分布



■株主メモ

事業年度 ● 毎年4月1日から翌年3月31日まで

基準日 ● 定時株主総会 3月31日
 ● 剰余金の配当 期末 3月31日

定時株主総会 ● 毎年6月に開催

株主名簿管理人
 特別口座の口座管理機関 ● 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 ● (〒541-8502) 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
 電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 ● 東京証券取引所 スタンダード市場

公告の方法 ● 当社のホームページに掲載いたします。
https://www.king-group.co.jp/c_ir.html
 ただし、やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意) 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■単元未満株式の買増制度のご案内

単元未満株式をご所有の株主様は、その単元未満株式の数と合わせて1単元になる数の株式を当社に対して買増請求することができます。詳細につきましては、株主名簿管理人までお問い合わせください。

■株主様ご優待制度のご案内

最低必要株式数 100株

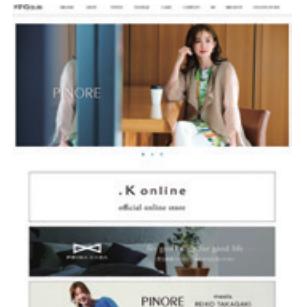
ご優待内容

- (1) 図書カードの贈呈
 3月31日現在の株主様
 ●保有株式500株以上1,000株未満の株主様 500円分の図書カードを贈呈
 ●保有株式1,000株以上2,000株未満の株主様 1,000円分の図書カードを贈呈
 ●保有株式2,000株以上の株主様 2,000円分の図書カードを贈呈
- (2) 当社ファミリーセールご招待
 ①3月31日現在の100株以上保有の株主様
 ●6月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
 ●6月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈
 ②9月30日現在の100株以上保有の株主様
 ●12月開催の当社ファミリーセールご招待状を贈呈
 ●12月ファミリーセールでの10万円(税込)までのお買物に対し、10%の割引券を贈呈

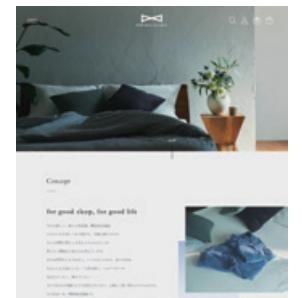
※当社ファミリーセールは、当社グループ社員・家族及びその関係者を対象に東京会場及び大阪会場にて開催しております。

WEB SITE

KINGCO,LTD.



<https://www.king-group.co.jp>



<https://www.prima-corp.jp>

KINGCO.,LTD.

<https://www.king-group.co.jp>



UD
FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。